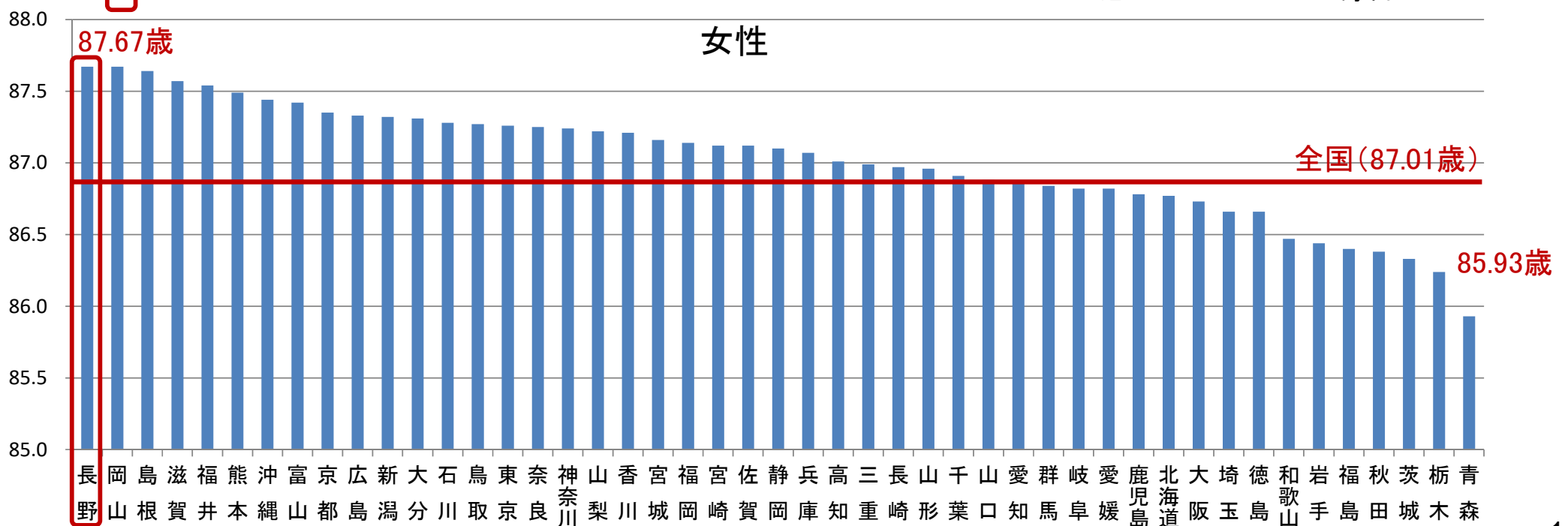
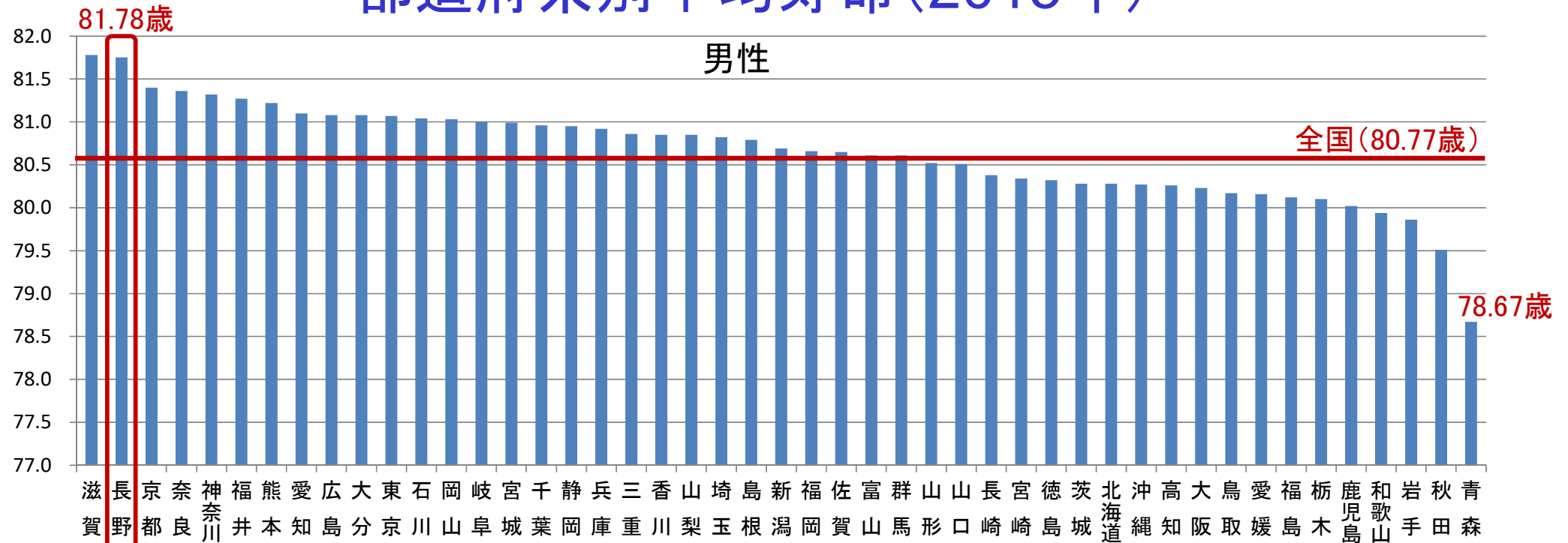
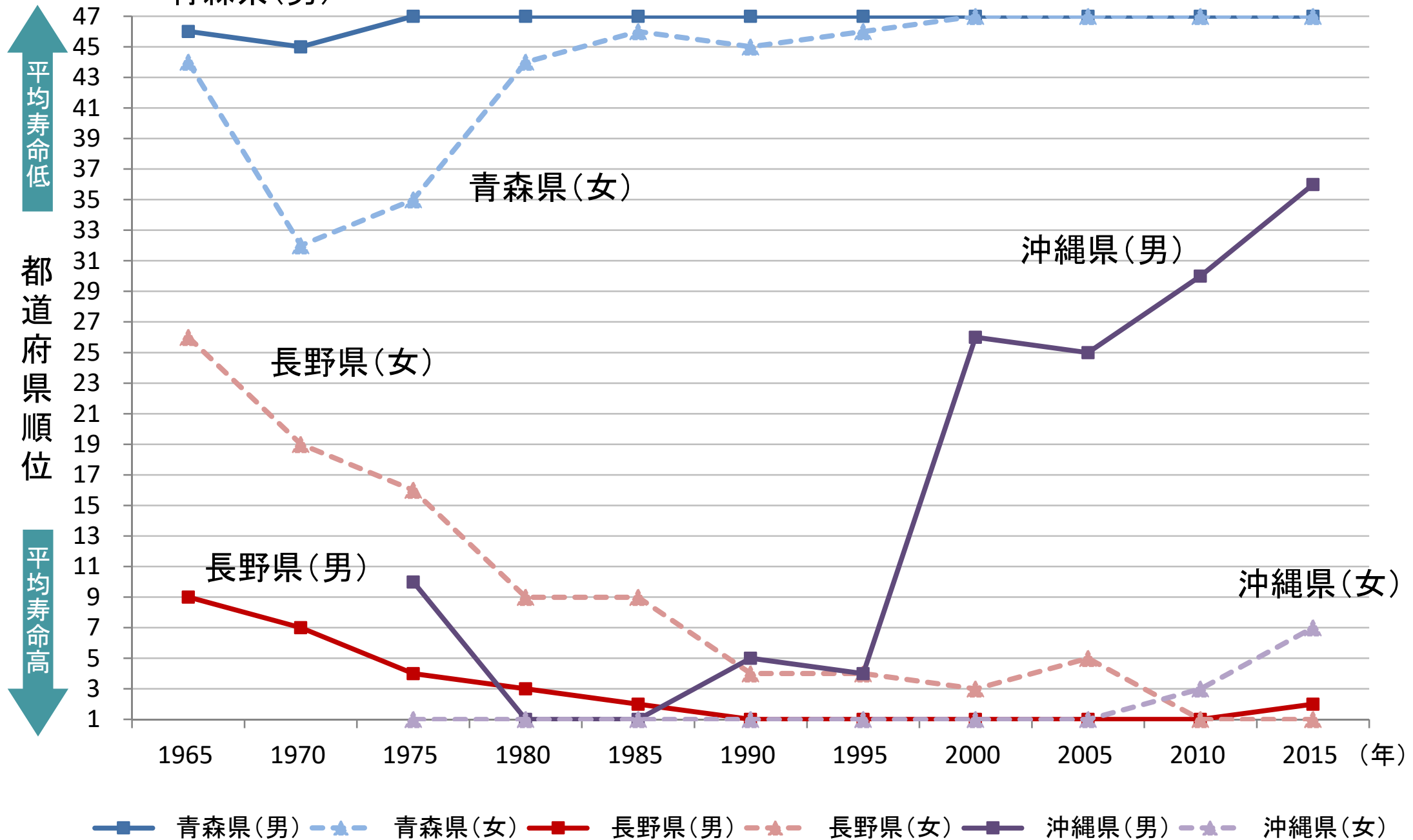


都道府県別平均寿命(2015年)



※厚生労働省、『平成27年都道府県別生命表』より

都道府県別平均寿命の推移



【長野県の健康長寿の要因と考えられるもの】

1. 高い就業意欲や積極的な社会活動への参加による 生きがいを持った暮らし

(ア) 就業率が高い

(イ) 65 歳以上就業者割合が高い

(ウ) 社会活動・ボランティア参加率が高い

2. 健康に対する意識の高さと健康づくり活動の成果

(ア) 習慣的喫煙者の割合が低い

(イ) メタボリックシンドローム該当者・予備群割合が低い

(ウ) 肥満者の割合が低い

(エ) 野菜摂取量が多い

3. 高い公衆衛生水準及び周産期医療の充実

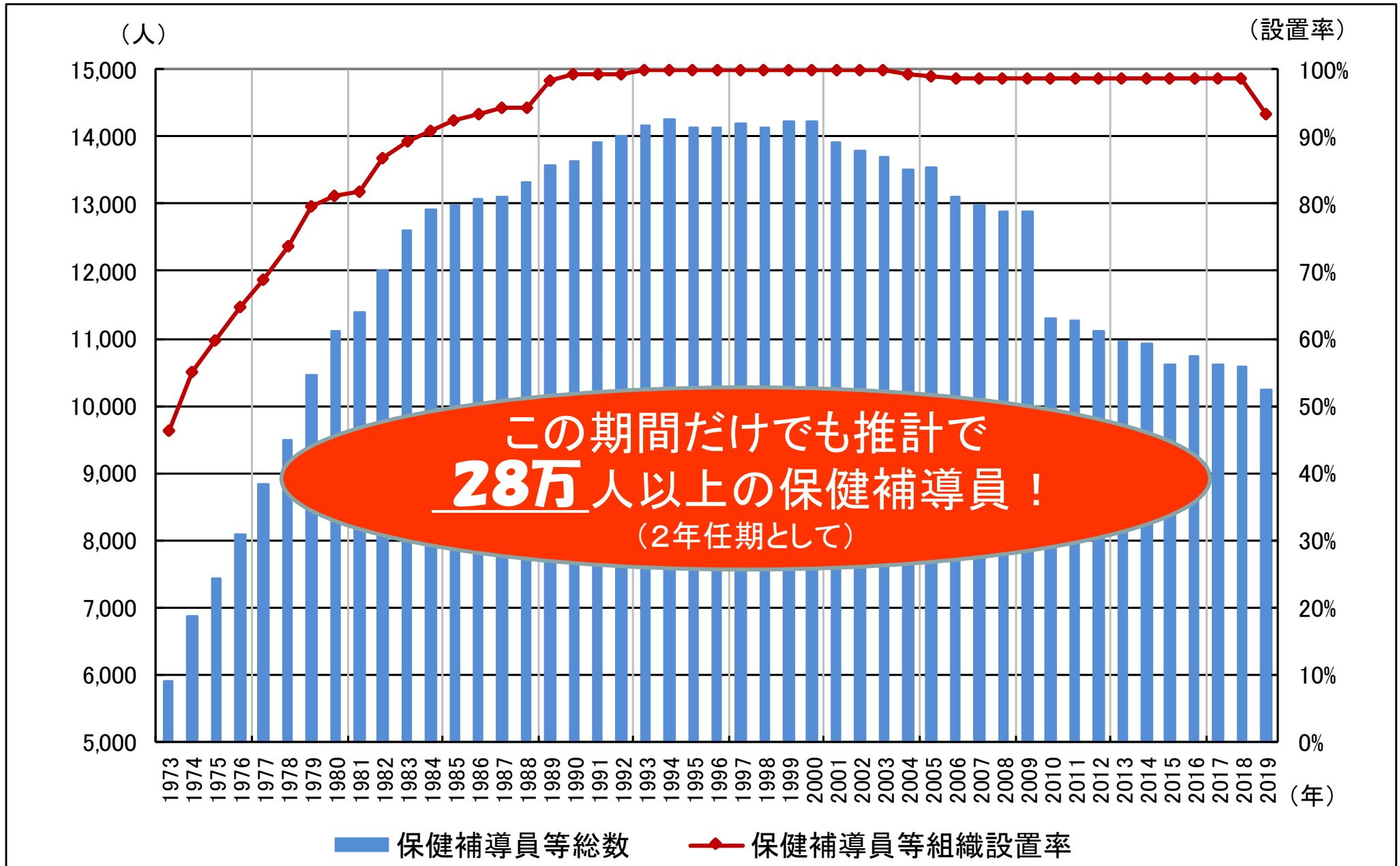
(ア) 保健師数が多い

(イ) 下水道普及率が高い

(ウ) 周産期死亡率が低い

代表的な例として
保健補導員活動

長野県全体の保健補導員数の推移



長野県 保健補導員数 推移(1973年～2019年)

“遠慮がちな”ソーシャル・キャピタル？

“強い” ソーシャル・キャピタル	“遠慮がちな” ソーシャル・キャピタル
<p>連帯、市民的積極参加、協力、清潔性に価値を見出す。自発的結社が十分発達し、市民が地域の諸問題に参加し、庇護者ではなく争点に投票するような、強い自発性の発露。</p>	<p>「お互いさま」「お世話になったから」というような心持ちが特徴。ほかの人たちから影響を受け、他人を配慮する、やや控えめな、さまざまな小さな活動の連なりが、たくさんのさざ波のように存在するプロセス。</p>
<p>強いて言えば 「西欧的」</p>	<p>強いて言えば 「日本的」</p>
<p>自律性や自発性の 「強さ」</p>	<p>「つながり」を生み出す 「弱さの強さ」</p>
<ul style="list-style-type: none">・陸上の個人種目・ホームランバッターを揃えた野球チーム・NPO・社会的・文化的な自発的結社	<ul style="list-style-type: none">・陸上のリレー・「スモールベースボール」・自治会・日本の地区組織活動➡ 長野県の保健補導員

ある保健補導員経験者の声

(25期:2006~07年)

1年前は何がなんだかわからなくて、「やだなあ」と思うことはいっぱいありました。まず町でやる事業の先頭に立たなくちゃならなくて。挨拶も言わなくちゃいけないし、今までそんな経験ひとつもなかったから、もう戸惑うことばかりだったけど、二年目くらいから、慣れてきたせいもあるけど様子もわかるし、楽しくなりましたね。これまで知らなかった人に話をできるし、地域のこともしろいろわかりました。



ある保健補導員経験者の声

(32期:2020年～)

「私は以前から、周りの人に『保健補導員やるなら早くやった方がいいよ』と言われていました。それから『すごく勉強になるから』とも言われていました。…(中略)…私は、人生のなかで一番贅沢なのは『学べること』だと思っています。保健補導員になると、健康のことなど自分が知らなかったことを学べて、また新しい人達と知り合うことができるので、それも『学べること』だと思いました。なので、前期の地区の班長さんに『次は私やるから』と軽く声をかけていました。

